

社会科学習指導案

単元名：

欧米の進出と日本の開国

(全 6 時間扱い中 第 5 時)

授業日時 2019 年 9 月 4 日 (水) 第 5 校時

授業学級 2 年 D 組

授業会場 2 年 D 組教室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

開国の影響を、外国との関わりから説明することができる。

(2) 授業のポイント

- ・日本が対外政策を変更したことを学習した子どもたちが、開国によって国内が悪影響を受けた背景を考える。
- ・外国との貿易を中心とした、外国との関わりに着目して、背景を考える。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 資料を読み取り、学習問題を設定する。	◇導入資料をプロジェクトで提示し、疑問に思うことなどを問い、「生活が苦しくなった」のような発言を取り上げ、学習問題を設定する。	15
	【学習問題】なぜ開国が悪影響を及ぼしたのだろうか。		
	2. 学習問題に対する予想をたてて発表し、追究の見通しをもつ。	◇「不平等条約の存在」や「外国との貿易」など、外国との関わりに着目した考えを取り上げ、学習課題を設定する。	
	【学習課題】外国との関わりに着目して調べよう。		
展開	3. 資料を読み取り、考えられることを発表し合う。	○「資料1～4をもとに、外国との関わりを読み取りましょう。」 ◇貨幣の資料の読み取りが困難な生徒には、当時の金貨を、具体例とともに説明するなどの工夫を施す。	25
		【評価】開国の影響を、外国との関わりから説明することができる。(ワークシート)	
終末	4. 今日の学習を振り返り、分かったことをまとめる。	◇授業を振り返り、分かったことや考えたこと、さらに調べたいことをワークシートに記入し、発表するよう促す。 ◇開国による悪影響に触れた感想を取り上げ、次時の学習につなげる。	10